

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係	
■評価事業名称	芸術文化振興事業				
■事業開始年度					
■評価事業コード	090200 - 101	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり			
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進			
	■施策	01 芸術文化活動の推進			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画(後期計画) (H28-H32)				
■事業の目的と概要	市民芸術祭等の芸術文化の振興及び啓発を円滑に実施するための経費や、文学碑案内板等修繕などの維持管理を行う。北上市文化芸術基本条例の制定及び北上市文化芸術推進基本計画の策定に向けたネットワーク会議を開催する。				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	芸術文化振興事務	市民	文学碑説明板 点検、修繕	文学碑案内板移設1件
02	北上市文化芸術振興ネットワーク会議	委員		北上市文化芸術振興ネットワーク会議9回開催文化政策セミナー、文化政策ワーキング、文化政策フォーラム開催

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	230	165	273	1,203	
人件費	313	744	3,887	5,513	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	543	909	4,160	6,716	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	文学碑点検回数	1回	1回	1回	1回	文学碑の点検回数
02	文学碑および案内板修繕箇所数	1か所	4か所	4か所	1か所	文学碑及び案内板の修繕箇所数

03	文化芸術振興ネットワーク会議回数		1回	9回	条例制定及び基本計画策定に向けた文化芸術振興ネットワーク会議の回数
----	------------------	--	----	----	-----------------------------------

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

A. 順調  
 B. 概ね順調  
 C. 遅れている

達成状況の分析

県内初となる文化芸術基本条例を制定した。見づらさのあった案内板の移設を行った。

問題点・課題等

昨年実施した市民アンケートで、半数がどんな活動をしているか分からないとの回答があり、情報発信の在り方、誰もが文化芸術活動を行える機会や環境の整備が課題

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ  
 特定されるが多数に及ぶ  
 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない  
 類似の事業はあるが競合はない  
 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する  
 事業の廃止により何らかの問題が発生する  
 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠  
 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している  
 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)  
 1. で選択した人の半分程度(50%程度)  
 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている  
 ニーズは変わらない  
 ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い  
 順位が中程度  
 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い  
 順位が中程度  
 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である  
 他と同程度の事業である  
 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい  
 民間委託等の拡充が十分に可能  
 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい  
 効率化や改善を図ることは十分に可能  
 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

条例制定におけるネットワーク会議と文化施策ワーキングを中心に、市民の様々な分野の意見等を参考にしながら推進基本計画を策定する。

■今後の方向性

- I. 拡充  
 II. 継続  
 III. 縮小  
 IV. 廃止・休止  
 V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係
■評価事業名称	北上市所蔵美術品の管理公開事務			
■事業開始年度				
■評価事業コード	090200 - 102	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進		
	■施策	01 芸術文化活動の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画(後期計画) (H28-H32)			
■事業の目的と概要	市所蔵美術品を適切に管理し、良好な状態を保つ。美術品台帳の整理、現状確認、追加登録、貸出			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上市所蔵美術品の管理公開事務	美術品	所蔵美術品貸出 2件	所蔵美術品 791点 所蔵美術品貸出2件(岩手県立中部病院 5点・北上駅 2点)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	18	2	11		
人件費	1,068	180	748		
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,086	182	759		

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	総作品数	783点	788点	788点	791点	所蔵作品数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input type="radio"/> A. 順調 <input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 新規の寄贈受入について、基準のとおり適切に対応している。	問題点・課題等 美術品に備品管理番号を表示していない。
1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する	
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input checked="" type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

美術品の管理を行う上で必要な事業である。

■今後の方向性

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| <input type="radio"/> I. 拡充             | <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 |
| <input checked="" type="radio"/> II. 継続 | <input type="radio"/> V. 完了     |
| <input type="radio"/> III. 縮小           |                                 |

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係	
■評価事業名称	芸術文化事業の共催・後援事務				
■事業開始年度					
■評価事業コード	090200 - 103	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり			
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進			
	■施策	01 芸術文化活動の推進			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称					
■事業の概要	市民自らの企画による芸術文化事業を共催又は後援することにより、当市の芸術文化の推進を図る。共催、後援申請にもとづく共催等の決定及び通知、教育長等出席依頼及び挨拶文依頼の対応、広報周知、取りまとめ等の協力				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	芸術文化事業の共催・後援事務	申請者	申請に基づく対応等	申請件数 21件

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	15	15	11	13	
人件費	916	922	686	820	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	931	937	697	833	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	共催対象件数	3	6	3	2	共催対象件数
02	後援対象件数	25	19	25	19	後援対象件数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 申請に対し、承認基準等をチェックして処理している。	問題点・課題等 特になし
1. 直接的な受益者の範囲 <input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input type="radio"/> 類似の事業はない <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する	
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む) 当市の文化芸術の推進を図るため、多様な団体や機関での事業も求められており、必要な事業である。		■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係	
■評価事業名称	北上地区高等学校合同作品展開催事業				
■事業開始年度	平成12年度				
■評価事業コード	090200 - 104	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり			
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進			
	■施策	01 芸術文化活動の推進			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画(後期計画) (平成28年度～平成32年度)				
■事業の目的と概要	高校生の芸術文化活動の発表の機会を提供することにより、芸術文化活動の裾野が広がる。高校生の美術工芸、書道、写真、華道の展示、茶道の実演				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上地区高等学校合同作品展開催事業	高校生、一般	会議2回、参加校5校開催期間	開催期間 延べ6日間、入場者数202人、出品点数162点

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	14	13	20	13	
人件費	1,008	950	1,379	820	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,022	963	1,399	833	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	出品点数	261	223	258	162	出品点数
02	開催日数(延べ)	17	16	15	6	開催日数(延べ)
03	入場者数	1,104	1,124	988	202	来場者延べ人数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input checked="" type="radio"/> A. 順調</p> <p><input type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>市内の高校の作品を展示することができた。市が共催することで高校生の芸術発表の場を提供支援しており、若い方の感性に触れられて感動した等の感想が寄せられた。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>各高校の文化部の活動・部員が減少傾向にあり、展示作品が減少してきている。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>	
<p>3. 事業廃止の影響・貢献度</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する</p> <p><input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない</p>	<p>4. 市民生活・企業活動への貢献度</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠</p> <p><input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い</p>	<p>5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)</p>
<p>6. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>7. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>8. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>9. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>10. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>11. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)</p> <p>高校生が文化芸術活動を発表する機会を提供することで、市民が若い感性の芸術に触れることができるため、継続して支援していくことが重要である。</p>		
<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>		

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係
■評価事業名称	北上市芸術文化協会活動費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	090200 - 105	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進		
	■施策	01 芸術文化活動の推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画			
■事業の目的と概要	優れた芸術文化に接する機会を提供するとともに、市民の情操を豊かにするための文化活動の普及と文化事業の拡充を図る。北上市芸術文化協会活動の支援補助金 280,000円			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上市芸術文化協会活動費補助金	北上市芸術文化協会	北上市市民芸術祭の開催、市内芸術文化団体間の連絡調整	北上市市民芸術祭参加事業29、加盟団体102団体

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	281	281	284	281	
人件費	76	77	229	75	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	357	358	513	356	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	加盟団体数	106	105	102	102	芸術文化協会加盟団体数

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況 <input type="radio"/> A. 順調 <input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 市内の文化芸術活動のとりまとめを行っており、市民芸術祭では事務局として大きな役割を担っている。	問題点・課題等 専従の事務局がないため、事務処理が遅れがちである。	
1. 直接的な受益者の範囲 <input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する		
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が生ずる <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)	
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い	
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい	
■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む) 加盟団体の調整役を担っており、市の芸術文化発展のために必要な事業である。			■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係	
■評価事業名称	北上市民芸術祭開催費補助金				
■事業開始年度	平成30年度				
■評価事業コード	090200 - 106	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり			
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進			
	■施策	01 芸術文化活動の推進			
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画(後期計画)				
■事業の概要	北上市民芸術祭の開催を通じ、市民の創作意欲と技術が向上する。芸術祭に会場することにより、市民の理解と関心が深まる。北上市民芸術祭開催の支援に係る補助7,000千円				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上市民芸術祭開催費補助金	実行委員会	さくらホール、生涯学習センター等での舞台、展示の発表	参加事業数 28事業、事業参加人数 3,918人、出展数 4,729点、入場人数 8,258人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	7,001	7,001	7,004	5,518	
人件費	76	77	229	75	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	7,077	7,078	7,233	5,593	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	出展作品数	7,229	7,035	6,838	4,729	出展作品数
02	芸術祭延べ参加人数	34,140	33,049	31,950	12,176	出展人数+観覧人数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、展示や舞台発表などの事業実施の見送りや縮小により、芸術祭参加人数及び出展作品数が減少となったところであるが、事業実施に当たっては感染対策を講じて実施できた、

問題点・課題等

専従スタッフがいないため、広報・プログラム決定に時間を要している

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する

事業の廃止により何らかの問題が発生する

事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠

市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している

市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)

1. で選択した人の半分程度(50%程度)

1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

年齢や活動状況に関わらず、多くの市民が文化芸術活動を行う上で、発表や鑑賞の機会が必要であり、今後も継続していく必要がある。

■今後の方向性

I. 拡充

II. 継続

III. 縮小

IV. 廃止・休止

V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係
■評価事業名称	北上市民芸術祭運営委員会事務			
■事業開始年度				
■評価事業コード	090200 - 107	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進		
	■施策	01 芸術文化活動の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	北上市民の芸術文化の向上が図られる。市民芸術祭運営委員の委嘱、運営委員会の開催、芸術祭のつどい日程調整、芸術祭表彰の被表彰者決定、表彰状作成、芸術祭周知に係る広報原稿の調整及びポスター作成配布、芸術祭各部門の賞状作成			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上市民芸術祭運営委員会事務	運営委員会	委員数14名会議開催1回芸術祭表彰のとりまとめ	員数14名、会議開催1回、芸術祭表彰8名・3団体

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	18	23	11	13	
人件費	1,068	1,460	686	820	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,086	1,483	697	833	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	運営委員会開催数	1回	1回	1回	1回	運営委員会の開催回数
02	芸術祭表彰の開催	1回	1回	1回	1回	芸術祭表彰の開催回数

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 芸術祭の基本方針・計画・周知方法を決定し、計画通り行われている。	問題点・課題等 芸術文化協会事務局との連絡調整が十分でない。
1. 直接的な受益者の範囲 <input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する	
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

市民の文化芸術振興のためには、継続して支援する必要がある。

■今後の方向性

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| <input type="radio"/> I. 拡充             | <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 |
| <input checked="" type="radio"/> II. 継続 | <input type="radio"/> V. 完了     |
| <input type="radio"/> III. 縮小           |                                 |

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係
■評価事業名称	芸術文化功労顕彰事業			
■事業開始年度	平成15年度			
■評価事業コード	090200 - 108	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進		
	■施策	01 芸術文化活動の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称	北上市芸術文化功労等顕彰規則			
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画(後期計画) (H28-H32)			
■事業の目的と概要	広く市民が功労を知ることができると共に、芸術文化活動に取り組んでいる個人・団体の活動意欲が向上し、芸術文化の人材育成につながる。北上市の芸術文化の向上又は発展に優れた功労のあった方を北上市芸術文化功労等顕彰規則により推薦を募り、表彰候補者を審査の上、顕彰委員会で表彰者を決定し表彰する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	芸術文化功労顕彰事業	市民	顕彰委員会開催1回(委員5名)表彰式開催1回(体育功労等表彰式と同時開催)	顕彰委員会開催1回(委員5名)表彰式開催1回(体育功労等表彰式と同時開催)功労賞2名、奨励賞2名

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	139	134	126	122	
人件費	2,060	2,075	1,220	820	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,199	2,209	1,346	942	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	審査会回数	1回	1回	1回	1回	
02	表彰式開催回数	1回	1回	1回	1回	体育功労等表彰と同時開催
03	受賞者数	3名1団体	4名1団体	2名2団体	4名	芸術文化功労賞、芸術文化奨励賞の受賞者数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 関係する団体等からの推薦を基に審査し、表彰を行った。	問題点・課題等 団体推薦の在り方について、推薦がない時に事務局推薦としているが、取り扱いについて整理が必要。
1. 直接的な受益者の範囲 <input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input type="radio"/> 類似の事業はない <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する	
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む) 文化芸術の人材育成と振興につながるため、事業を継続する必要がある。		■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了



1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係
■評価事業名称	「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助金			
■事業開始年度	平成9年度			
■評価事業コード	090200 - 109	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進		
	■施策	01 芸術文化活動の推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称	北上市教育振興基本計画(後期計画) (H28-H32)			
■関連計画の名称				
■事業の概要	サトウハチロー氏の業績を永く顕彰するため、「母」への思いをテーマにした詩を全国から募集し、詩を通じた心の教育及び文化交流の促進を図る。「おかあさんの詩」全国コンクール開催の支援(補助金 2,500,000円)			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助金	実行委員会	実行委員会に対する補助金表彰式(11/21)	作品応募2,433編、審査会開催1回、実行委員会開催5回、企画部会開催1回、表彰式開催1回、(入場者数108人)、入賞作品集配布

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	2,506	2,501	2,501	2,301	
人件費	382	77	76	75	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,888	2,578	2,577	2,376	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	応募作品数	2,969点	2,755点	2,996点	2,433点	
02	表彰式入場者数	938人	402人	223人	108人	R2会場は日本現代詩歌文学館を使用(感染症の影響により入場者制限し、実施)

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

サトウハチロー氏の業績の顕彰を目的に、広く作品の募集を行い、全国より応募があった。少数ではあるが、交流都市からの応募が増えている。コロナの影響で規模を縮小し表彰式を行った。

問題点・課題等

今後も少子化や家庭環境の複雑化などにより、応募数の減少が予想される。また、父子家庭等により「母」をテーマとした学校での取り組みに難しさが生じている。

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する

事業の廃止により何らかの問題が発生する

事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠

市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している

市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)

1. で選択した人の半分程度(50%程度)

1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

父子家庭や複雑な家庭環境の人にも取り組んでもらえるよう、テーマの「母」が人間に限らないことを積極的に周知し、募集要項にも記載する。

■今後の方向性

I. 拡充

II. 継続

III. 縮小

IV. 廃止・休止

V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係	
■評価事業名称	「おかあさんの詩」全国コンクール実行委員会事務				
■事業開始年度	平成9年度				
■評価事業コード	090200 - 110	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり			
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進			
	■施策	01 芸術文化活動の推進			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画(後期計画) (H28-H32)				
■事業の概要	サトウハチロー氏の業績を永く顕彰するため、「母」への思いをテーマにした詩を全国から募集し、詩を通じた心の教育及び文化交流の促進を図る。事務局業務 当該事業の企画立案、広報周知 応募作品の受付整理及び集計 実行委員会及び企画部会の開催 審査会及び記者会見の開催 予算執行 表彰式の準備、実施				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	「おかあさんの詩」全国コンクール実行委員会事務	実行委員会	実行委員会・企画部会・審査会開催表彰式(11/21)開催入賞作品集作成等	実行委員会開催5回、企画部会開催1回、審査会開催1回、表彰式開催1回、入賞作品集作成1,000部

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	80	98	83	61	
人件費	4,807	6,225	5,336	3,725	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	4,887	6,323	5,419	3,786	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	会議開催回数	5回	5回	5回	5回	実行委員会会議回数
02	応募都道府県数	28	27	33	27	47都道府県と外国からの応募県数。
03	応募作品数	2,969	2,755	2,996	2,433	平成24年度から応募対象を20歳以下に変更

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

広く作品の募集を行い、全国より応募があった。コロナの影響で規模を縮小し表彰式を行った。

問題点・課題等

作品の集計作業や審査資料作成に多くの時間を費やしている。

  

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する

事業の廃止により何らかの問題が発生する

事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠

市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している

市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)

1. で選択した人の半分程度(50%程度)

1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

  

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

作品の集計作業や審査資料作成のやり方を見直し、ミスなく時間を短縮できる方法を検討する。

■今後の方向性

I. 拡充

II. 継続

III. 縮小

IV. 廃止・休止

V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係	
■評価事業名称	利根山光人記念美術館企画事業				
■事業開始年度	平成8年度				
■評価事業コード	090200 - 112	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり			
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進			
	■施策	01 芸術文化活動の推進			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画(後期計画) (平成28年度～平成32年度)				
■事業の目的と概要	利根山光人記念美術館が北上市民に身近な存在となり入場者が増加する。企画展や出前美術館、親子秋まつりを開催することで利根山光人記念美術館への関心の高揚を促すとともに、芸術文化の振興を図る。				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	利根山光人記念美術館企画事業	一般	企画展3回子どもアートスクール1回親子秋まつり 1回、絵画教室年10回	入館者数692人、絵画教室参加者数7人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	358	214	227	335	
人件費	1,721	1,717	2,612	3,227	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,079	1,931	2,839	3,562	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	チラシ作成枚数(PR活動)	2500部×3回	2500部×3回	2500部×3回	2500部×3回	企画展のPRとともに、記念美術館の周知を図る。
02	企画展開催回数	3回	3回	3回	3回	企画展開催回数

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

コロナの影響で閉館した期間があったが、企画展を開催することで、芸術文化への関心を高めることが出来た。

問題点・課題等

毎年入館者は1,000人程であり、周年事業を契機に、更なる入館者数増加に向け、企画展の充実など魅力ある美術館の在り方の検討が必要。

  

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する

事業の廃止により何らかの問題が発生する

事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠

市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している

市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)

1. で選択した人の半分程度(50%程度)

1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

  

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

市民生活に影響は少ないが、美術館が市民にとって身近な存在となってもらうためには、各種企画事業が必要である。

■今後の方向性

I. 拡充

II. 継続

III. 縮小

IV. 廃止・休止

V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係	
■評価事業名称	青少年鑑賞事業補助金				
■事業開始年度					
■評価事業コード	090200 - 113	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり			
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進			
	■施策	01 芸術文化活動の推進			
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令の努力義務(自治事務)				
■法令等の名称	文化芸術振興基本法第二条第三項				
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画(平成28年度～平成30年度)				
■事業の目的と概要	児童生徒が豊かな感受性を育み社会性、協調性を学んでいくこと。青少年鑑賞事業補助金1,600,000円 市内小学生の芸術鑑賞及び芸術体験機会の提供(実施主体 北上市文化創造 演目)				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	青少年鑑賞事業補助金	市内小学生	2日間で計2回公演予定	わらび座「わくわく和ライブ」鑑賞 人数1,793人(児童1,598人、教員88人、一般107人)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	1,601	1,601	1,606	1,606	
人件費	76	77	381	373	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,677	1,678	1,987	1,979	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	鑑賞会参加小学校率	100%	100%	100%	100%	市内小学校の3、4年生を対象とした鑑賞事業市内全小学校が参加
02	3、4年生の鑑賞会参加者率	100%	100%	100%	100%	市内小学校の3.4年生の児童
03	参加者1人当りコスト	901円	872円	865円	892円	補助金額/鑑賞人数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析

問題点・課題等

■目標達成状況

A. 順調  
 B. 概ね順調  
 C. 遅れている

市内の全小学校3・4年生を対象としており、豊かな感受性を育み、社会性、協調性を学び、気軽に文化芸術に触れられる貴重な機会となっている。コロナの影響で出演団体の調整や時間短縮、入場人数の調整を行い実施した。

音楽が2年続いたため、演劇と音楽を交互に実施してほしいという要望が出ている。

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ  
 特定されるが多数に及ぶ  
 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない  
 類似の事業はあるが競合はない  
 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する  
 事業の廃止により何らかの問題が発生する  
 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠  
 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している  
 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)  
 1. で選択した人の半分程度(50%程度)  
 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている  
 ニーズは変わらない  
 ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い  
 順位が中程度  
 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い  
 順位が中程度  
 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である  
 他と同程度の事業である  
 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい  
 民間委託等の拡充が十分に可能  
 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい  
 効率化や改善を図ることは十分に可能  
 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

鑑賞内容を学校の要望を参考に検討してもらう。

■今後の方向性

I. 拡充  
 II. 継続  
 III. 縮小  
 IV. 廃止・休止  
 V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係
■評価事業名称	北上市民劇場開催費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	090200 - 114	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進		
	■施策	01 芸術文化活動の推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画(平成28年度～平成30年度)			
■事業の概要	地域文化創造の発表機会を提供することにより、北上市の芸術文化の振興に寄与する。市民の手づくりによる市民劇場の開催。令和2年度から公演は2年に1回となる。(実施主体 北上市文化創造) 補助金1,530,000円(本公演の年)、700,000円(演劇プログラム(の年))			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上市民劇場開催事業補助金	一般	1回公演×2日第43回北上市民劇場「タイトル未定」 期日:未定場所:さくらホール中ホール	コロナウイルス対策のため、振替公演中止、演劇プログラム(取材、シナリオ作り、劇の発表)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	1,456	1,701	584	706	
人件費	76	77	381	373	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,532	1,778	965	1,079	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	開催日数	2日	2日	公演延期	公演なし	北上市民劇場公演日数
02	入場者数	368	489	公演延期	公演なし	
03	入場者単価コスト	4.17千円	3.64千円	公演延期	公演なし	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input type="radio"/> A. 順調 <input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 コロナの影響で昨年度の振替公演は実施できなかったが、翌年度本公演に向けて演劇プログラムを実施した。	問題点・課題等 脚本家、演出者、役者など人材育成が必要
1. 直接的な受益者の範囲 <input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する	
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む) 公演を2年に1回とし、人材育成(脚本、演出など)もしていく。		■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係	
■評価事業名称	日本現代詩歌文学館管理運営事業				
■事業開始年度					
■評価事業コード	090200 - 116	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり			
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進			
	■施策	01 芸術文化活動の推進			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画(平成28年度～平成30年度)				
■事業の概要	貴重な詩歌資料が良好な環境で保存され、詩歌研究の拠点施設として、利用者が快適に安全に利用できている。展示、貸室、講座、文学館賞贈賞式、雑草園管理公開、施設維持運営、資料収集・分類・保存、レファレンス				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	日本現代詩歌文学館管理運営事業	全国の詩歌研究者、市内外の利用者	展示、貸室、講座、文学館賞贈賞式、雑草園管理公開、施設維持運営、資料収集・分類・保存、レファレンス等	開館日数 343日、レファレンス件数 208件、来館者数18,051人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	119,076	119,495	134,426	125,062	
人件費	1,450	3,151	1,982	2,234	
その他(公債費・減価償却費等)	25,590	25,590	25,590	25,590	
フルコスト	146,116	148,236	161,998	152,886	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	施設利用件数	320	353	348	226	
02	来館者数	28387	29866	30896	18051	
03	入場者単価コスト	5.15千円	4.97千円	5.25千円	8.46千円	経費/入場者

04	資料単価コスト	5.76千円	5.19千円	6.36千円	6.06千円	経費/資料数
05	寄贈等資料数	25353	28599	25479	25227	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

問題点・課題等

保存する貴重な詩歌資料は140万点を越え、レファレンス件数も毎年200件を越え、国内唯一の詩歌専門施設としての認知度を高めている。また、常設・企画展や各種講座等の開催により、詩歌人以外の方々にも詩歌に興味を持ってもらうことができた。

詩歌という特定のジャンルであることから、愛好者の集う施設、敷居が高いイメージを持たれており、より市民に開かれた施設として、誰もが関心を持つような事業も必要である。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

全国で唯一の詩歌専門文学館として、さらに価値を高める工夫を行いながら、事業を継続していくことが必要である。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係	
■評価事業名称	日本現代詩歌文学館振興会運営費補助金				
■事業開始年度					
■評価事業コード	090200 - 117	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり			
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進			
	■施策	01 芸術文化活動の推進			
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画(平成28年度～平成30年度)				
■事業の概要	振興会の活動により文学館が全国に周知され、詩歌資料の寄贈が増加し、より多くの方に資料が有効活用される。日本現代詩歌文学館振興会運営への支援会員拡大・資料の収集・館報の発行・贈賞式の開催・寄贈資料の分析、文学館主催事業への協力を行う				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	日本現代詩歌文学館振興会運営費補助金	日本現代詩歌文学館振興会、詩歌団体	理事会、文学館賞選考委員会及び贈賞式の開催、活動支援(資料受入支援、詩歌関係の大会等運営支援)	理事会、文学館賞選考委員会及び授与式の開催、活動支援(資料受入支援、詩歌関係の大会等運営支援)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	4,751	4,751	4,281	3,131	
人件費	76	77	381	373	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	4,827	4,828	4,662	3,504	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	寄贈等資料数	25353	28599	25479	25227	
02	資料単価コスト	0.19千円	0.17千円	0.19千円	0.14千円	経費/資料数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 主要事業である贈賞式は都内で規模縮小して開催するなど、コロナの影響があったが、事業計画どおりに進められた。	問題点・課題等 特になし
1. 直接的な受益者の範囲 <input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する	
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い
9. 他市町村に比較しての優位性 <input checked="" type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む) 権威のある文学館賞の選考など、日本の詩歌の振興に大きく寄与している。また、文学館が全国に周知されている。		
■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了		

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係
■評価事業名称	北上市所蔵美術展開催事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	090200 - 123	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進		
	■施策	01 芸術文化活動の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	北上市が所蔵する美術作品を公開展示することにより、市民が芸術に触れる機会を提供をする。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上市所蔵美術展開催事業	一般市民	・利根山光人記念美術館移動展開催(光の会展)・出前美術館開催(北上平和記念展示館、交流センター、生涯学習センター等)	・絵画教室修了展(生涯学習センター)利根山作品展示数1点

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	9	9	7	1	
人件費	576	564	520	75	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	585	573	527	76	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	展示作品数	76点	67点	76点	1点	延べ展示作品数
02	開催日数	60日	30日	44日	12日	延べ日数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

コロナの影響で利根山光人ゆかりの光の会展が中止になったり、出前美術館が開催できなかった。

問題点・課題等

所蔵美術品は多数であり、未公開も多数あることから、今後の展示公開や展示の方法(民間施設での常設展示など)の検討が必要

  

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する

事業の廃止により何らかの問題が発生する

事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠

市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している

市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)

1. で選択した人の半分程度(50%程度)

1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

  

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

市の施設のみならず、さまざまな場所や機会を生かして美術品を展示する機会を増やし、市民が気軽に芸術に触れる機会を創出する。

■今後の方向性

I. 拡充

II. 継続

III. 縮小

IV. 廃止・休止

V. 完了



1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係
■評価事業名称	芸術文化大会開催費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	090200 - 142	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進		
	■施策	01 芸術文化活動の推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	(未入力)			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	市内で開催される芸術文化活動に係る大会への補助金			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	芸術文化大会開催費補助金			高校演劇発表会東北地区大会(250千円)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費				250	
人件費					
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト				250	

4. 評価指標等の状況

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 市内で開催された大会への補助を行い、学生間の交流とスキルアップが図られた。	問題点・課題等 特になし
	1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	
2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する		3. 事業廃止の影響・貢献度 <input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない
4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い		5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない		7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い
8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い		9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である
10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能		11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

--

■今後の方向性

<input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小	<input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了
---	--

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	学事係
■評価事業名称	和賀地区中学校文化連盟負担金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	400200 - 047	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進		
	■施策	01 芸術文化活動の推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	総合文化祭や音楽発表会の運営費に係る負担金			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	和賀地区中学校文化連盟負担金	中学生	対象生徒数2,529人	対象生徒数2,528人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	654	679	618	107	R2はコロナの影響により、総合文化祭は作品展示のみ開催。(ステージ発表は中止)
人件費	76	461	76	75	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	730	1,140	694	182	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	事業実施回数	1回	1回	1回	1回	和賀地区中学校文化連盟総合文化祭開催

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 総合文化祭の運営費の負担により、生徒の文化レベルの向上に寄与した。	問題点・課題等 特に無し
1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する	
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が生ずる <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

総合文化祭の開催は、生徒の文化活動の振興・発展を図り、もって教育力向上を目的としており、継続した取り組みが必要。

■今後の方向性

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| <input type="radio"/> I. 拡充             | <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 |
| <input checked="" type="radio"/> II. 継続 | <input type="radio"/> V. 完了     |
| <input type="radio"/> III. 縮小           |                                 |

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	指導係
■評価事業名称	小中学校文化活動等共催支援事業			
■事業開始年度	平成15年度			
■評価事業コード	400200 - 104	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進		
	■施策	01 芸術文化活動の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	小中学校文化活動等の推進。学校教育課主催事業及び共催事業におけるさくらホール使用料負担			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	小中学校文化活動等共催支援事業	小・中学校	共催事業 9回開催(中学校吹奏楽部定期演奏会等)	共催事業 7回開催(中学校吹奏楽部定期演奏会等)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	1,083	1,048	756	891	
人件費	534	77	76	149	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,617	1,125	832	1,040	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	利用回数	9	9	9	7	中学校定期演奏会等文化活動等の利用について使用料負担

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 小中学校文化活動等を推進し、文化レベル向上が図られた。さくらホールの利用促進にもつながっている。	問題点・課題等 特に無し。	
1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する		
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)	
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い	
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい	
■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む) 小中学校文化活動等を推進し、文化レベル向上を図るため、継続した事業実施が望まれる。さくらホール利用促進にも寄与している。			■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了